

失敗談・反省

～みんなの失敗編～

現役生・浪人生の失敗談、反省ポイントをまとめました！このページを見ておくと受験の時に役立つかも……？

Y.Aさん 商学部・現役 //

勉強面での失敗とその解決策

私が受験生時代に失敗したことの一つは、クラスメイトと自分を比較し、焦って問題集を終えることができなかったことです。誰にも相談せずに一人で勉強計画を立てており、それに対する不安が常にありました。そんな中、クラスメイトが私が次にやる予定だった問題集を解き始めたとき、焦りに駆られ、その時に解いていた問題集を終える前に次の問題集に移ってしまいました。先生や友人、家族にも相談しながら完璧だと思える学習計画を立てること、周囲と比べずにその学習計画にそって自分がやるべきことを遂行することが大切だと思います。

生活面での失敗とその解決策

受験期においては勉強と同じくらい体調管理も重要で、特に睡眠時間は毎日十分な時間を確保すべきです。しかし、私は受験期の初めにころに計画していた勉強が終わらず、就寝する時刻が予定より遅くなってしまふことが度々あり、その翌日は授業時も自習時も眠気が襲ってきて集中できず、勉強が進まず焦り、それがまた睡眠不足に繋がっていました。そこで、就寝したい時刻の30分前には勉強をやめるようにし、多少それが押してしまっても一定の睡眠時間は必ず確保できるように心掛けていました。

R.Nさん 法学部・浪人 //

現役時に失敗した理由

私が現役時代に失敗した理由は、実力以上の目標を立てたことと友人と話している時間が長かったことにあります。現役時代は模試の判定が奮わないにもかかわらず、東大を第1志望にしていました。秋以降は賢明な判断を下すべきだったと思います。また、時間を決めずに友達と話することで十分な勉強時間を確保できていなかったと思います。息抜きはもちろん大切ですが、勉強と休憩のメリハリがとても重要だと感じました。

浪人時に成功した理由

浪人時は春から志望校を一橋に変えました。早くから気持ちを切り替えられたことで勉強に集中でき、一橋対策に時間を割けたことが合格に繋がったと思います。また、予備校での友人を2、3人に留めていました。情報共有をしたり息抜きをしたりするのは大切ですが、何よりも自分の勉強時間を確保することに一番の重点を置いていました。毎日予備校に通っていると気持ちが沈んだり受験自体をやめなくなったりすることもあります。それに耐えてひたすら目の前の勉強と向き合い続けることが一番大事だったのではないかと思います。合格したらとても楽しい大学生活が待っているので頑張ってください！応援しています！

勉強編

整数が共通テストに出ないからと対策しなかったら、二次試験の頻出単元だった

出題範囲を確認して、必要なものは対策を怠らない

モチベーションが下がり続けて、直前期は勉強がままならなかった

第1志望を譲れない気持ちは強く持つておくべき、私大で満足しない

ケアレスミスの分析、対策をしっかりとやらなかった

やらかすたびにノートとかにメモしてどんなミスが多いか分析するのが理想

早慶を受験するとなったときに英単語の語彙力が足りなかった

長文の中でわからなかった単語をノートにまとめて覚えた

生活編

長時間スマホを使いすぎたせいで、勉強時間が少なくなってしまった

時間制限をかけ、強制的にスマホをシャットダウンすることで勉強に集中できた

朝はほぼ勉強せず、夜遅くまで勉強するタイプだった

生活リズムは早めに整えたほうが絶対が良い

受験直前に勉強が嫌になって、スマホで動画をたくさん見た

日頃からストレスをコツコツ解消する方法を見つけたほうが良い